



Gluegent Flow

セキュリティに対する取り組み

データ保管国

Gluegent Flowは、Google Cloud Platformで稼働しており、データはアメリカ合衆国に保管されます。

データの保全

Gluegent Flowのデータは、Google Cloud Platform上で管理しており、管理対象の情報は高度に冗長化されたストレージで運用されます。

クロックの同期

Google Cloud Platformは、Google Public NTPで時刻を同期され、Gluegent Flowの全ての処理は、Google Cloud Platformの時刻に基づきます。

技術的脆弱性の管理

Google Cloud Platformにおいて、サービスに関連する脆弱性が発見された場合は、Googleと密に連絡を取り合い、速やかに修正され、問題がないことを確認します。

Gluegent Flowが利用するライブラリにおいて、脆弱性が発見された場合は、適切な更新および修正を行い、速やかにリリースします。

暗号化

全ての通信は、SSLにより暗号化されます。

記録の保護

Gluegent Flowのログは、不正な改ざんがされないように安全に保護されます。



セキュリティに配慮した開発方針

新規機能の追加、既存機能の修正は、開発者以外の担当者によるレビューを行い、検証されます。検証は、サービス環境とは分離された環境で実施されます。サービス環境への適用は、開発者とは別のリリース担当者により実施されます。